

迎春



江戸木目込み人形  
作：橋場 久子 (古町南部)

館報 まつかわ

平成31年 元旦  
松川町公民館報  
第663号



えみりあで

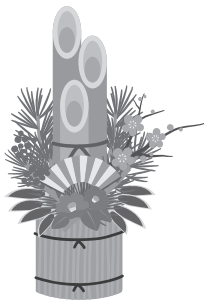
# 餅 ついでみた

# ヨイショ

来館者の  
ご多幸を  
祈って



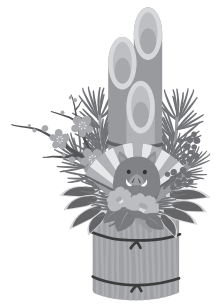




今は、各家庭で臼と杵を使ってお餅をつくことが減ってきていますね。  
そこで伝統行事を体験しようとして、館報編集部で餅つきに挑戦しました！

さて、基本となるお餅は：  
買いましたか？  
つきましたか？

小正月も過ぎ、1月も終わろうとしています。  
皆さんが食べたお餅はどんなお餅でしたか？  
各家庭でそれぞれ工夫されたお雑煮などを召し上がったことと思います。



つく



つぶす



ふかす

丸めたら...

みんなで協力してつきあがり



いきなりつくのではなくて米つぶをつぶします



煮るんじゃないんですね

チョコフレークの味はいかが？



美味しくて、3つも食べたよ！

できあがり！



ごま

きなこ

チョコフレーク

今年度、松川中学校1学年の人権学習は、「ちがいのちがい」、「部落差別」「男らしい、女らしいってなあに?」、「血液型で人がわかるの?」、「いいところ探し」の五つのテーマを扱いました。

その中で、「血液型で人が分かるの?」の授業風景について紹介します。

◆◆◆◆◆

授業では、まず、ドラえもんの登場人物であるスネ夫くんの性格を思いつく限り自由に挙げていきました。スネ夫くんは、ジャイアンといっしょにのび太に意地悪をするシーンが印象的なようで、生徒たちが挙げた性格は「意地悪だ」とか「強い人について、弱い者いじめをする」とか「威張っている」、「自己中」といったものでした。思っていた以上にたくさん挙がり、それは、ほとんどがネガティブなものでした。

ひととおり出しきったところで次の質問です。

「さて、それでは、スネ夫くんの血液型は何型だと思います?」

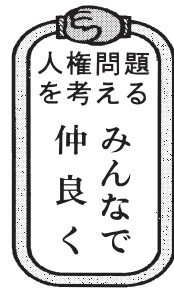
こう聞くと、「きつとB型でしよう!」「そうそう。」といった声。

なんだかとても楽しそうです。ある学級では、クラスの半数以上がB型と答え、A型と答えた生徒は1人もいませんでした。

他の血液型の性格についてもあまたこうだと盛り上がりです。

しかし、そんな中、ぽつりと「これって、B型の人がかわいそうじゃない?」とつぶやいた生徒がいました。

そのつぶやきを取り上げ、用意していた資料を読んだ



松川中学校

り、お互いの考えを聴き合いながら、ここまでで自分たちがしたことは実は「差別」であることに、みんな気付いていきます。最初は楽しげだった教室の雰囲気は、張りつめたものに変わっていきました。

クラスの中にあるB型の生徒が、

「B型だからって、こんな風に言われるのは、自分は違うし、優しい人もいるのに、嫌だなと思った。」と語ってくれました。

授業の最後に、今日の授業の感想を書いてもらいました。その中からいくつか紹介します。

- ・普段ふつうに生活をしている中で人を傷つける言葉や行動はたくさんあるんだなと思った。人の気持ちを考えて行動できる人になりたいと思った。

- ・自分も友達に血液型で性格を決められたことがあったので良く共感できる。日常的な会話で何気なく言っていることが最終的に差別に変わっていたので気をつけたい。

- ・差別はとてもその人にとってはつらいこと。やっている人は感じないけど、本当はとても傷ついている。

松川中学校の1学年の教室や廊下では、毎日楽しげな笑い声が響いています。友達思いの行動が出来る生徒がたくさんいます。一方で、ケンカや悪口が聞こえてくることもあります。この人権学習でありますが、この人権学習で感じたことを考えたことを活かし、生徒たちが今までよりもより信頼し合える仲間を作っていけるように願っています。

平成30年度 まつかわ大学第4講座

湯浅 誠さん 講演会

1ミリでも進める、  
子どもの貧困対策

～私たちの社会は、  
私たちの手で変えていける～

2月9日

◆開場/12:45  
◆開演/13:00～15:00  
◆松川町中央公民館  
えみりあホール



情報

時代にマッチ、ニーズに応える公民館

第56回 松川町公民館研究集会

松川町公民館研究集会は、昭和38年に第1回目が開催され、今年度で第56回目となります。今回は“これからの公民館活動に必要なものとは何か”“住民の皆さんが公民館に求めるものとは何か”という観点から研修をします。

日時：平成31年2月24日(日) 午後1時から  
場所：松川町中央公民館 えみりあ  
内容：①事例発表

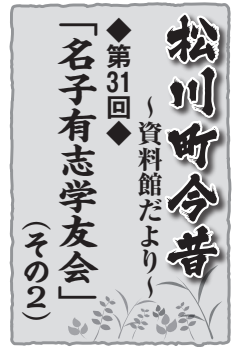
(地区公民館による事業事例など)

②ワールドカフェ

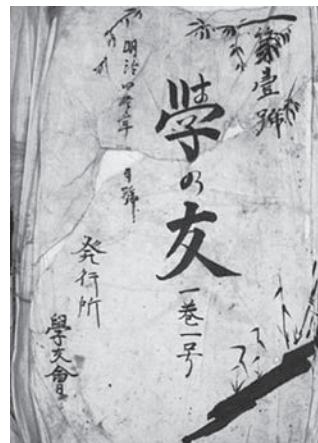
(小規模グループによる意見交換)

公民館関係者だけでなくどなたでもご参加いただけます。年齢性別問わず様々な方のお声を取り入れていきたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。





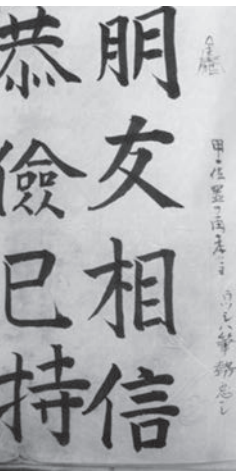
◆第31回◆  
「名子有志学友会」  
(その2)



名子有志学友会では、学習した文章・書・画などを投書させて、作品集を作成していただきました。規約には雑誌と書かれています。現在のように印刷することはしないで、提出された作品をまとめて一冊だけ作っていました。「学乃友」と題された作品集は、明治40年(1907)に第1号(1巻1号)が作成されています。

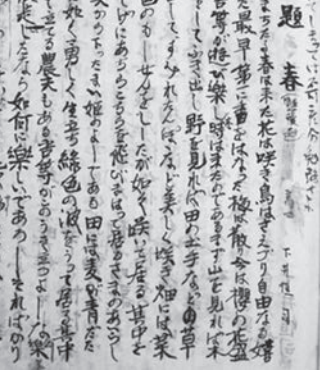


「学乃友」は、現在松川町資料館の旧大島村役場文書の中に100冊ほど残っています。最初は一年間に数冊くらいずつ発行し



内容は自由でのびのびとした文章で綴られていて、現在の児童・生徒の作品集にもみられるようなことが書かれています。またこの「学乃友」には、課題を与えて書かせた文が一緒に集められてのっています。文は私たちが予想する文語体ではなく、話し言葉も使われ口語体で書かれているものが多いと思います。

この投書類にはあまりこまかなルールが示されず、比較的自由に書かせたものと思います。そして作品の端などに講評が書かれています。指導していたと思われる当時の小学校の先生たちが書いたのではないかと思います。作品の中には書写もあり、一人一人がそれぞれかきたいことを選んでのびのびと書いていたように思います。



ていきましたが、だんだん発行数が少なくなり、一年間に2冊くらいの年も出てきました。それでも会が戦後まで続いていたので、「学乃友」は昭和26年あたりまでのものが残っています。戦時中も年に2冊くらいずつ発行しましたが、昭和18年から21年あたりまでは、発行できなかつたようです。明治から昭和の戦時

期前後までの大島村の若い人たちの様子がいろいろとわかる貴重な史料のように思います。  
松川町資料館  
伊坪 達郎

### 楽しい芸能

## 「春を呼ぶ調べ」コンサート第2弾

◆日時 3月7日(木)  
開場：午後1時  
開演：午後1時30分

◆会場 松川町中央公民館  
えみりあホール

◆出演者 浦野純子(ソプラノ)  
日下部かおり(ピアノ)  
田中和美(バイオリン)  
飯島瀬里香(チェロ)

さわやかなソプラノの歌声とピアノ・バイオリン・チェロの三重奏をお楽しみください。

## 一緒に公民館報を作りませんか?

中央公民館では、本紙“公民館報まつかわ”を一緒に作ってくれる仲間を募集します！  
年齢性別問いません！  
会社員、自営業、主婦さまさまざまな町民の方が活躍しています。  
知識・経験も不要、一緒に楽しく館報づくりしませんか？

## 松川町の昔の暮らし

～村明細帳から見る村の姿～

幕府の役人に提出した村の明細帳から当時の村の様子を学習します。

◆日時 2月23日(土)  
午後3時～5時

◆会場 松川町中央公民館  
えみりあ 学習室1

◆講師 伊坪 達郎 氏  
(松川町資料館)

古文書資料など読んだことのない人や、初心者向けにお話をしてくれます。  
お気軽にご参加ください。

# 大人も子どもも スポーツしよう！

## 第24回松川町 ソフトボール総合選手権大会

第24回松川町ソフトボール総合選手権大会が10月21日(日)に運動公園グラウンドで開催されました。

結果は次のとおり。

- 優勝 熱湯甲子園
- 準優勝 北垣外クラブ
- 3位 宗源原



## 松川町壮年 ソフトボールリーグ

松川町壮年ソフトボールリーグの結果は次のとおり。

- 優勝 城山クラブ
- 準優勝 上片桐球友
- 3位 台城クラブ

## 松川町夜間 ソフトボールリーグ

本年度の松川町夜間ソフトボールリーグの結果は次のとおり。

- Aリーグ
  - 優勝 宗源原
  - 準優勝 上町SBC
  - 3位 城北A

## 松川町シニア ソフトボールリーグ

松川町シニアソフトボールリーグの結果は次のとおり。

- Bリーグ
  - 優勝 北垣外クラブ
  - 準優勝 堤原バズーカ
  - 3位 新井南部

## 松川町OB ソフトボールリーグ

本年度の松川町OBソフトボールリーグの結果は次のとおり。

- 優勝 上片桐
- 準優勝 上新井
- 3位 大島

## 平成30年度名子地区 夜間ソフトボール大会

名子地区夜間ソフトボール大会の結果は次のとおり。

- 優勝 名子中部
- 準優勝 北垣外
- 3位 宗源原

## 平成30年度上片桐 ソフトボールリーグ

上片桐ソフトボールリーグの結果は次のとおり。

- 優勝 清一
- 準優勝 上町
- 3位 諏訪形

## 松川町女性 ソフトバレーボールリーグ

松川町女性ソフトバレーボールリーグの結果は次のとおり。

## りんごブロック

- 優勝 Noisy
- 準優勝 ファインズ
- 3位 サンフラワーズ

## なしブロック

- 優勝 みなみちゃん
- 準優勝 ファイヤーマン
- 3位 にこちゃんココ

## みなみ信州駅伝・ ロードレース大会

みなみ信州駅伝・ロードレース大会が12月2日(日)に飯田市総合運動場及び周辺道路を会場に開催されました。結果は次のとおり。

- 駅伝 市町村対抗の部
  - 第2位 松川町
    - 佐藤 悠花 近藤 皓哉
    - 松山 克敏 佐藤 綾花
    - 山際 由太 米山 祐貴



## 松川町剣道大会

12月9日(日)に松川町剣道大会が行われました。結果は次のとおり。

- 個人戦
  - 2年生の部
    - 優勝 松澤 琴美
    - 準優勝 大澤ひまり
    - 3位 島田陽菜渥
  - 3・4年生の部
    - 優勝 岩崎 楓可
    - 準優勝 平島 康貴
    - 3位 林 翔太
  - 5・6年生の部
    - 優勝 松澤 伸弥
    - 準優勝 橋場 光平
    - 3位 島田 太陽
- 団体戦
  - 優勝 ももチーム
  - 準優勝 りんごチーム
  - 3位 なしチーム

## 【お知らせ】

平成31年度に町民体育館の耐震補強工事を行います。工事期間は約8～9か月を予定しており、その間は体育館が使用できません。ご迷惑をお掛けしますが、宜しくご承知おきください。ご不明な点は中央公民館迄お問い合わせください。





# なかよし今

## 「コスタリカ共和国と松川町をつなぐ中学生3人組！」

今回は、2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業に参加している松川中学校1年生の3人組、吉沢琴葉さん、武井里緒さん、宮下心さんです。



3人はコスタリカ共和国との交流事業において、あらゆる祇園祭りや、まつかわハーフラソンなどで、コスタリカの料理を作って提供したり、松川町に来た研修員と交流をしたりと様々な行事に参加しています。トルティーヤやパタコネス、ガジヨピントなど日本には馴染みのないコスタリカ料理を作るのは大変だったそうですが、おいしい外国の料理を知ることができ

「コスタリカだけでなく地域と関われるボランティアなどにたくさん参加したい。」

たと、とても楽しそうに話してくれました。また、オリジナルTシャツのデザインにも協力しており、とてもかわいいTシャツも完成しました。やってみようと思ったきっかけは、おもしろそうだったから。コスタリカ事業は、外国に興味を持つきっかけになるし、日本とは違う外国のことでも知ることができる。また、コスタリカにはカラフルな動物がたくさんいることも教えてくれました。3人は「受験などがあっても楽しいのでこの事業には参加したい。」

先月にはコスタリカ日本大使館に勤務していた山口知也さん、コスタリカ出身のシルビアさんを招待して、交流会も行われました。2020年に向けコスタリカとの交流もより深まってくると思いますが、興味のある方は今後のホストタウン行事にぜひご参加下さい！

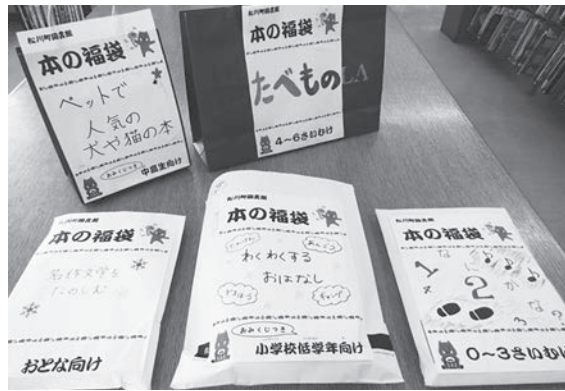
### すぽっと 図書館 本の福袋

「いつも似たようなジャンルを選んでしまう…」

「読書を始めてみたいけど、最初の一冊が選べない…」

そんなあなたに、「本の福袋」は如何でしょうか。

普段出会えない本と出会えるチャンス。福袋なので、無くなり次第終了ですが、まだ残ってるかも！気になる人は是非図書館へ！



### なごし言葉

松川北小学校

二学年 なかよし標語

○友だちと仲良くしよう。  
遊びの時は自分からさそおう。

時津 こづめい

○人からあいさつされるのではなく、自分から元気にあいさつしよう。

光澤 ひすい

○自分からあいさつをして、こまっている友だちがいたら声をかけて、気持ちのいいクラス。

木下 かこ

○「いっしょにめざそう。」と自分から言う。

やさしいことはを自分から言う。

大澤 ひまり

○友だちにいじわるをしない。

友だちと仲よく楽しく遊ぶ。

宮澤 そら

○元気にあいさつ、元気にあそぶ。

大野 あやせ



### 俳句

朱山 護 (中央一)

旧街道西ゆくほどに銀杏の黄

初夏や夕月に添ひ光る星

献花いま百合の季節や原爆碑

群衆に埋れて一人花火見る

紫陽花の水鏡して色を変ふ





# 朗読の楽しさ 朗読の魅力

## 平成30年度まつかわ大学第13期第3講座

12月15日のまつかわ大学は元NHKアナウンサー、現在軽井沢町立図書館長の青木裕子さんを講師に迎え、朗読の楽しさをお聞きしました。

博多生まれの青木さんが長野の軽井沢で活動されるようになったり、フランスとの思いがけないつながりなどをお聞きしている時、少し気になった事が…。

話される内容の後先を訂正したり、いわゆる言葉を噛むという事が時々あったりしたのですが、青木さんのお話でわけがわかりました。

青木さんは、決められた原稿をもたず、会場を訪れた方達にお会いして講演の内容を決められるそう。にも関わらず時間内にお話しをまとめられたのは、さすがと言うほかありません。

さて、今回のテーマ「朗読の楽しさ魅力」について。



もうほどの迫力が。強い北風の音、お婆さんの声、子どもたちの声。それぞれに力の入れ方、発声の違い、息の吐き方などの違いが工夫されていて聞き終った時、思わず深い吐息が出ました。全身に力が入っていたんだと感じたのです。

朗読でこんなに感情移入することができるなんて始めての経験で感激しました。

青木さんが選んでくださった作品は宮沢賢治の「水仙月の四日」。

登場するのは、お婆さんと子ども。

お婆さん、といっても、暖かな陽差しのあたる縁側でニコニコしてお茶を飲んでいるイメージではなく、冷たく厳しい吹雪を身にまとい、人々の冬の生活を困らせる存在。その冬のお婆さんの恐ろしさから助かろうとする子ども。

その後は、町内の民話を2つ朗読してくださいました。「大蛇が城と金のにわとり」「百合の沢ものがたり」

台城のお姫様の話しは知っていましたが、西山の堤の話は始めてでした。まつかわ大学で時々お会いするご夫婦も、大変楽しくて、朗読が始まるとあつという間に時間が過ぎた、と話されていました。

今回の青木裕子さんの講演を聴かれた皆さんは朗読の楽しさを感じられたのではないのでしょうか。

宮下 和子

# 2022年

平成最後のお正月でしたが今年もまた同じようなお正月を過ごしてしまいました。3日間とも駅伝三昧。気楽に来る親戚と一緒に、話をしながら駅伝を見て、コタツの上の小鉢やお菓子を食べ続けるので、毎年、今年こそはダイエツト、と思いつつ、初日から脱落。誘惑に負ける自分の心の弱さについても情けなくあります。

今年違うのは、去年から出出し出したネズミが年始早々出没し悩まされています。今年はいのしし年、あなたはまだ来年と言いたくなります。お正月用に供えた物にも出没した形跡があったのですが、まだ姿を目撃してません。お恥ずかしい話、我が家は汚いのでネズミが入ってきてもおかしくないのです。が、侵入してきそうな所を塞いだり、ネズミ取りを仕掛けたりしてさすが捕まりません。ネズミも頭が良くなったのか、どこからどう経由してやってくるのか、ネズミとの戦いはまだ続きそうです。まずはネズミが退散してくれるのが一つの願いです。

宮崎亜希子

## 公民館報 「まつかわ」

第 663 号  
平成31年1月15日

発行所 松川町公民館  
責任者 小 沢 誠  
編集人 公民館編集部

Tel 36-2622

e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp

飯田市上郷黒田121  
印刷所 龍共印刷(株)

再生紙を使用しています。